

老年看護学概論

ナンバリング:N2-S1-F01

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 館向 真紀 講師		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	2	区分/単位数	講義/1単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

超高齢社会を迎えた現在、高齢者は、生きてきた背景や価値観も異なる。核家族で生活している学生にとって、高齢者を身近な存在として関心を持つことから始めていく必要がある。本科目は、ライフサイクルから見た老年期の特徴を理解し、高齢者にとっての健康および加齢に伴う諸機能の低下が高齢者個々の生活にどのような影響をもたらすかを学び、それを支援していく老年看護の在り方を解説し、高齢者の生活の質の確保に必要な高齢者の人権擁護、倫理的課題や社会保障の現状と課題を学び、老年看護の役割を学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

高齢者は、生活習慣や価値観が多様であることを学ぶことで、個々に応じたケアのあり方を理解できる。高齢者の身体的・精神的・社会的特徴を学ぶことによって、高齢者を全人的に捉え高齢者の苦痛の緩和、人権擁護などの必要性を理解することができる。また、高齢者を取り巻く社会制度の成立背景とその目的や役割を学ぶことによって、看護師の役割を認識でき、高齢者のQOLの向上につながる支援のあり方を考察できる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
8	コミュニティにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。
9	変動する国際社会にあつて、看護職者の役割を国際的な視野で認識できる。

・到達目標(SBO)

- 世界的な視点から見た日本の高齢化の現状とその課題について説明することができる。
- 高齢者の加齢に伴う身体的、精神のおよび社会的な変化に対する支援について予測することができる。
 - 高齢者の健康を保持、増進する個々の方策について予測することができる。
 - 高齢者の加齢性変化などその特性をふまえた支援について予測することができる。
 - 高齢者の強みやもてる力を引き出す支援について予測することができる。
- 高齢者の自尊心や尊厳を保持する方策について説明することができる。
 - 高齢者の生活史を通して「その人らしさ」について説明することができる。
 - 高齢者の自尊心や尊厳が失われる要因について説明することができる。
 - 高齢者の倫理的課題に対する権利擁護に向けた方法について説明することができる。

・授業日程

【講義】

会場：西1-B講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/7 (火) 4限	【授業内容】 超高齢社会の統計的特徴と健康指標 ・超高齢社会の現状と課題を統計的な特徴から説明することができる ・健康指標から見た高齢者の特徴を説明することができる 【関連するSBO】 1 【事前学修:30分】 WebClassにある授業の動画を視聴してくる。また、超高齢社会の統計的特徴と健康指標を文献やテキスト等で調べる。 【事後学修:150分】 超高齢社会の統計的特徴と健康指標について要点をまとめる。	地域包括ケア講座 館向 真紀 講師 菊池 佑弥 助教

4/20 (月) 4限	<p>【授業内容】高齢者にとっての健康</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の健康をアセスメントしサクセスフルエイジングの意義を説明することができる ・健康寿命の延伸を妨げる要因(老年症候群・フレイル・サルコペニア・ロコモティブシンドローム)とその対策について説明できる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修:60分】WebClassにある授業の動画を視聴してくる。また、サクセスフルエイジングや高齢者の延伸を妨げる要因について文献やテキスト等で調べる。</p> <p>【事後学修:150分】サクセスフルエイジングや高齢者の延伸を妨げる要因について要点をまとめる。</p>	地域包括ケア講座 館向 真紀 講師 菊池 佑弥 助教
4/24 (金) 2限	<p>【授業内容】老いるということ・老いを生きるということ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の生活の実態について説明することができる ・老年期の身体的、心理・精神機能および社会的な変化に対する支援について説明することができる ・高齢者の生活史を知ることが高齢者の多様性を説明することができる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修:60分】WebClassにある授業の動画を視聴してくる。また、ライフサイクルの中の老年期の特徴を文献やテキスト等で調べる。</p> <p>【事後学修:150分】老いを生きることについて要点をまとめる。また、老年期の身体的変化についてWebClassの動画を視聴し振り返りを行う。</p>	地域包括ケア講座 館向 真紀 講師 菊池 佑弥 助教
5/13 (水) 2限	<p>【授業内容】高齢者をとりまく社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要介護高齢者の推移について説明することができる ・要介護高齢者を介護する家族の負担について説明することができる ・主な介護保険施設の役割と介護保険施設で働く看護師の役割について説明することができる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修:60分】WebClassにある授業の動画を視聴してくる。また、主な介護保険施設の役割と介護保険施設で働く看護師の役割について文献やテキスト等で調べる。</p> <p>【事後学修:150分】高齢者をとりまく社会について要点をまとめる。</p>	地域包括ケア講座 館向 真紀 講師 菊池 佑弥 助教
5/28 (木) 1限	<p>【授業内容】高齢者看護の特性と高齢者看護に関わる諸理論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者看護の特性を理解し、その特性に応じた高齢者看護について説明することができる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修:60分】WebClassにある授業の動画を視聴してくる。また、高齢者看護の特性について文献やテキスト等で調べる。</p> <p>【事後学修:150分】高齢者看護の特性に応じた看護について要点をまとめる。</p>	地域包括ケア講座 館向 真紀 講師 菊池 佑弥 助教
6/8 (月) 4限	<p>【授業内容】高齢者に多い疾患や症状に対する看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者によくみられる疾患や症状に対して状況に応じた支援方法を予測できる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修:60分】WebClassにある授業の動画を視聴してくる。また、高齢者に多い疾患や症状について文献やテキスト等で調べる</p> <p>【事後学修:150分】高齢者に多い疾患について要点をまとめる。</p>	地域包括ケア講座 館向 真紀 講師 菊池 佑弥 助教
6/17 (水) 2限	<p>【授業内容】高齢者のヘルスアセスメントとコミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の特徴を理解しヘルスアセスメントやコミュニケーションを実施する際のポイントを説明することができる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修:60分】WebClassにある授業の動画を視聴してくる。また、高齢者のヘルスアセスメントやコミュニケーションを行う際のポイントを文献やテキスト等で調べる。</p> <p>【事後学修:150分】高齢者のヘルスアセスメントやコミュニケーションを行う際のポイントについて要点をまとめる。</p>	地域包括ケア講座 館向 真紀 講師 菊池 佑弥 助教
6/25 (木) 4限	<p>【授業内容】高齢者看護における倫理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者看護における倫理的問題について理解しその対応策を考えることができる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修:60分】WebClassにある授業の動画を視聴してくる。また、高齢者看護の倫理的問題について文献やテキスト等で調べる。</p> <p>【事後学修:360分】高齢者看護の倫理的問題に応じた看護について要点をまとめる。また期末試験に向けて第1回から第8回の授業の振り返りを行う。</p>	地域包括ケア講座 館向 真紀 講師 菊池 佑弥 助教

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ナーシング・グラフィカ 老年看護学(1) 高齢者の健康と障害 第8版	堀内ふき 他 編	メディカ出版	2025
参	看護学テキストNICE 老年看護学技術 最後までその人らしく生きることを支援する 改訂第4版	真田弘美 他 編	南江堂	2023

教:教科書

参:参考書

推:推薦図書

・成績評価方法

【総括的評価】

筆記試験60%、課題40%とし総合的に評価する。試験は論述式、多肢選択式問題等の方式で行う。課題40%に関しては各回の授業のレポートで評価する(課題の評価基準は授業内で提示する)。

【形成的評価】

各授業の小テストを授業開始時に実施し、学習状況ならびに理解度を確認する。なお、小テストの点数は成績に反映しない。

DP	SBO	小テスト	定期試験	課題	GW	実技	その他	合計
1~5,7,8,9	1~3		60	40				100
合計		0	60	40	0	0	0	100

(備考)

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

試験結果や授業に関するQ&Aは、Slidoやレスポンスカードを活用し、中でも全体に伝える内容は次回の授業の際に説明する。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師(別表3):専門分野 老年看護学

【その他】

双方向性型授業ツールとしてSlidoを用い、学生の理解度を確認しながら講義を進行する。

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】

当該科目に関連する実務経験の有無 有

大学病院等における看護師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型PC	2	講義資料およびインターネットクリックの提示
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影